

2019年度 大妻中野中学校 新思考力入学試験

問題用紙

(2月4日午前)

総合Ⅱ

受験上の注意

- (1) この問題用紙は表紙を含めて3ページあります。
- (2) 試験開始後ただちにページ数を確認して下さい。
- (3) 問題用紙・解答用紙それぞれに受験番号と座席番号と氏名を忘れずに記入してください。
受験番号と座席番号は算用数字で記入してください。
- (4) 試験時間は50分です。
- (5) 解答は全て解答用紙に記入してください。
- (6) この試験は60点満点です。

受験 番号	番	氏名	
座席 番号	番		

問題

2018年は、なにかと「平成最後の」と言われてきました。30年続いた「平成」があと数ヶ月で終わり、新しい元号に変わります。長く続いたものが終わりを迎えるとき、人は何となくさびしく感じるもので、平成と呼べる最後の時に名残をおしむ気持ちになっているのでしょう。

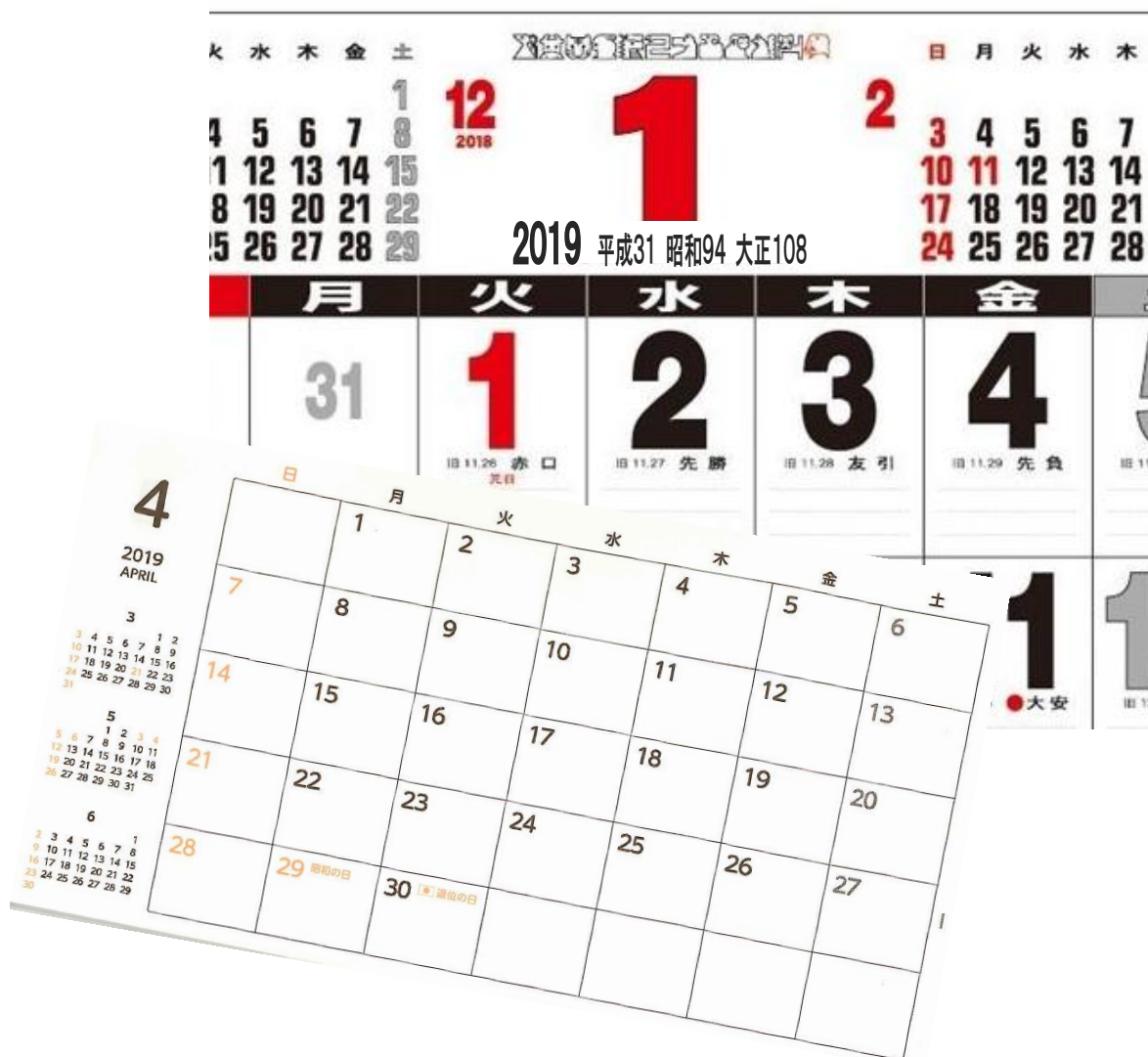
2019年5月をもって、元号を計画的に変更すると決まったのは、天皇陛下のご意向を受けて国会が「生前退位」を認める特例法を制定した結果です。その頃から議論されているのが、「西暦と和暦は両方必要か」ということです。「平成」が終わると同時に、和暦自体を廃止する方が便利なのではないかという意見が各方面から挙がっています。

一方、カレンダーが変更されるということは、私たちの生活にとっても大きな影響を与えます。たとえば、日本では明治時代に太陰暦から太陽暦へと大きな変更がありました。この時は、明治政府が「明治五年（1872）十二月三日を以って、明治六年（1873）一月一日とする」という布告をしてからたったの20日余りで施行されたため、当時の国民の間には非常に大きな混乱が生じました。

さて、あなたは、「西暦と和暦は両方必要か」という議論に対してどのような意見を持ちますか。600字以内で記述下さい。

- ※和暦 明治・大正・昭和・平成といった年号のような、日本固有の暦のこと。
- ※太陰暦 月の満ち欠けを基準とした暦のこと。

(以下の写真は、2019年のカレンダーです)



【下書き用】(足りない場合は、裏面も使用しても良い)

100

200

300

400

500

600